

# 住民投票、みんなの参加で成功を

良夫 町内のあちこちで合併問題での話がきかれるようになってきたね。住民投票では、「合併反対」に印をつける人が多いのではないかと思えてきた。

太郎 だけど、そうなればなるほど、住民投票をやらせまいという動きが出てくることも警戒しなければいけないよ。

## 住民投票条例に明記

### 「町長は、住民投票の結果を尊重しなければならない」

良夫 今日は、住民投票のことで話をしてくれないかね。

太郎 太良町の住民投票条例では、町民は合併に賛成か、反対かを選ぶことになっている。投票する権利があるのは、普通の選挙で投票する権利のある20才以上の町民だ。公職選挙法が適用されないので、戸別訪問とか宣伝カーによる宣伝とか自由にできる。

良夫 最後には、議会が決めるのだから住民投票しても意味がないという話を聞いたけど----

太郎 ちがうよ。太良町が残るか、なくなるかという大事な問題だから、町民全部の投票で決めるのが当然だよ。住民投票条例には「町長は、住民投票の結果を尊重しなければならない」とはっきり書いてある。(第13条) 先日も、中央公民館で開かれた役場の説明会で百武町長は「住民投票の結果を尊重する」と繰り返し言っていた。住民投票で合併反対が多ければ、町長は合併協議会から外れることを議会に提案することになるが、議会も住民投票の結果や町長の提案を無視することはできないと思うよ。

良夫 やっぱり、住民投票の結果次第だということだね。

### 合併問題の話 出前いたします

2~3人集まったら、声をかけてください。お伺いします

50%以上の投票率でないと開票しない-----

合併賛成の人も、反対の人も、みんな投票に行こう

太郎 住民投票条例には、50%以上の投票率でないと開票しないと書いてある。(第10条)

良夫 「合併するかしないかは議会が決める。住民投票にいても意味はない」といわれて「そうか。行っても仕方がないな」行かなかったらおしまいだね。投票率が50%に足りずに開票しないことになる。北方町は2人足りなかったね。開票しないとどうなるね。

太郎 合併協議がそのままつづけられることになるよ。

良夫 そりゃ、大変だ。

太郎 だから、住民投票を必ず実施させることとあわせて、合併賛成の人も、反対の人もみんなが住民投票に参加して、住民投票を立派に成立させることが大切だ。「みんなの参加で住民投票を成功させよう」という声を広げよう。

## 賛成・反対のモノサシは自分たちの暮らしと太良の将来

良夫 一般町民がそんな判断ができるかと言っている人もいるようだけど----

太郎 1年ほど前だが、インターネットのメールマガジンに「専門的な決断が必要な政策を本当に一人ひとりの住民が判断できるのか？」と書いていた町会議員がいた。

良夫 思い上がった態度だ。「のぼすんな！」と言いたいよ。私ら一般町民にも、太良が鹿島と合併したら、水道料や国保税が高くなる、役所に行くのも不便になって、そのうちに人口も減り、さびれてしまうということぐらいはよくわかる。国の借金がどうのこうのと言う話よりも、私ら庶民には、こっちの方がよっぽど大事なことじゃないのかな。

太郎 そのとおりだよ。太良と鹿島の合併に賛成か、反対か、判断するモノサシは次の三つだと思う。第一は、合併で自分の家の暮らしがよくなるのかどうかということだ。第二は、合併で自分の家の商売や家業が繁盛するかどうかということだ。第三に、合併で自分たちが住んでいる地域・太良が良くなるのかどうかということだ。

良夫 そうだね。やっぱり、地についての議論が大事だね。

## 合併反対・太良町を残そう

No.12 2004.2.25

発行 合併反対・太良町を残す町民協議会

連絡先 北町 川上賢二 Tel 67-9072

ホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ken-1941>

# 誰のための、鹿島・太良合併なのか？

良夫 これまでの話で、太良が鹿島と合併しても、太良町民にとっては損なことばかりだというのは、よくわかった。それじゃ、いったい、誰が、何のために合併を進めようとしているのかね。

太郎 そこを、見極めておくことが大事だ。町の人、どんなことをいっているかい。

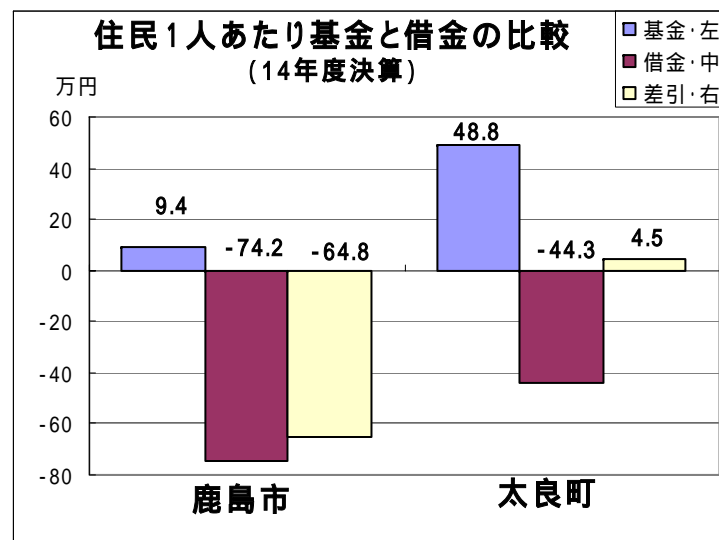
## 鹿島の借金を太良にもかつがせるための合併？

良夫 鹿島が大きな借金を抱えているし、これからも沢山お金がいるからじゃないかといっているよ。

太郎 だいたい、そんなところだろう。右のグラフは、鹿島市と太良町の基金（貯金）と借金、その差引きを住民1人あたりでくらべたものだ。

良夫 太良は1人あたり差引き4.5万円の貯金なのに、鹿島は64.8万円の借金。これでは、鹿島の借金を太良にかつがせるための合併でないか！

太郎 15年度になって、この数字は少し変わっているが、基本には変化はない。



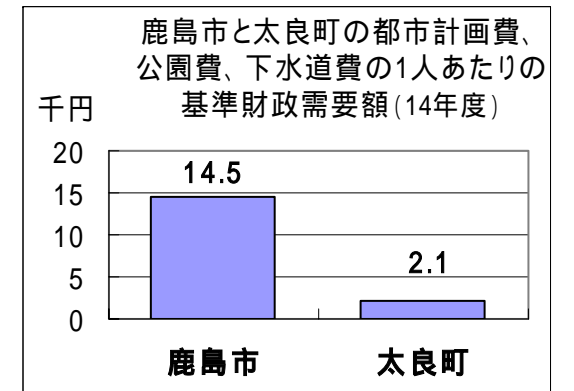
## 鹿島の都市開発の資金を作るための合併？

良夫 鹿島へ行くと、市街地の開発や下水道工事などお金を食うことがいっぱいあるね。

太郎 前にも紹介したが、次のグラフは、鹿島市と太良町の都市計画費、公園費、下水道費な

ど都市開発費といわれるものの基準財政需要額を住民1人あたりで比較したものだ。これをみても、鹿島がどれほど都市開発に資金を必要としているかよくわかる。100億円ほどの合併特例債がノドから手が出るほど欲しいが、そのためには、どこかと合併しなければならない---

良夫 鹿島の借金を太良にもかつがせ、鹿島の都市開発費をひねり出すための合併としか思えないよ。そのために、太良の水道料金や国保税が値上げになるなんてごめんだ！



## 地方、農村へまわすお金を減らしたい国・財界の政策

太郎 実は、合併で鹿島が得するといっても、それは、鹿島のごく一部の人の話だ。大部分の鹿島市民は負担増やサービス低下で苦しむことになる。だから、鹿島も太良も、住民同士は合併反対で力を合わせなければならない。そして、誰が、何のために合併を進めているのか、もっと深いところをよく見なければならないと思うよ。

良夫 本当の仕掛け人はだれなんかね。

太郎 今、国や財界は、農産物は外国から輸入する方針に切りかえている。極端に言えば、もう、国内では農業はあまりいらぬ、銀行など金融業が栄えればよいという考えだ。

良夫 「新生銀行に公的資金8兆円」というのがそれだね。

太郎 これまで、農山村や地方、中小企業へまわしていたお金を減らして、大都市の都市開発にお金をまわす---これが、国が合併を進めている本当のねらいだ。あとの理由はつけたしだ。これに乗せられてはいけぬ。

良夫 合併特例債というのは、地方への手切れ金なんだね。だけど、国や財界の都合で、太良町を消されてたまるかい。家族を守り、家業を守り、太良を守るためにがんばらなきゃ。

**カンパありがとうございました**

1月下旬くらい、町内外あわせて17名の方から資金カンパをいただきました。ありがとうございました。

引き続き、ご協力をおねがいします。